



市内産農産物の放射性物質測定

果を見ながら考えていきます。

#### 教育委員長

食材は調理日当日に納入されるので、業者に対して検査確認書を添付してもらっています。調理後に給食ごと検査をすることはできるので、市のホームページで規制値以下でも数値を公表したいと考えています。

#### 質問

被災した小中学校の復旧工事の入札が何回も不調となっている理由を伺います。また、広瀬小体育館は大きく被災し、いまだ使用できない状態です。いつ着工されるのか伺います。

#### 市長

多くの復旧工事が集中し、原材料費、人件費の高騰や現場代理人など人員配置ができないなどで入札が不調になっています。工事の発注方法を変えたり、随意契

約も検討しながら早く着工できるよう進めていきます。

#### 教育委員長

体育館は子どもたちの遊びや運動の場でもあり、卒業式も控えているので、何としても年度内の工事完了を目ざします。



ちだ みつこ  
千田美津子

○子どもや妊婦さんを放射能被曝から守るため、放射線量測定器の貸出しなど、最大限の取り組みについて

#### 質問

チェルノブイリ原発事故の際、被災地の医療支援を行った医師であり、現在、長野県松本市の菅谷昭市長は、「放射能は未だ分からないことが多いが、はっきりしているのは、チェルノブイリで小児甲状腺がんが増えたこと。そのほかにも様々な病気に苦しむ人々や周産期異常などの問題が増えている。わからないから大丈夫ではなく、わからないから怖いのだ」と指摘されています。そこで、子どもや妊婦さんを守るためにも、放射線量測定器を市民に貸し出し、市と市民みんなで放射線マップを一刻も早く作るべきではないかと考えます。また、①食材等の測定については、ゲルマニウム半導体

検出器など、精度の高い検査が出来る測定器の購入・設置 ②運動不足になっている子ども達のため体育館等を開放すること、③発達段階に合わせた放射線教育の実施 ④外部被曝量を測定するガラスバッチ（個人積算線量計）の配布について伺います。

#### 市長

現在、空間放射線量測定器100台を、町内会やPTAなどへ貸し出すため、購入を準備しています。市民の皆さんの協力を得て、放射線量測定マップを作成し、除染など地域との共同は必要不可欠と考えています。①の食品の放射線量測定（限界値は16ベクレル）は、12月半ばから家庭菜園や産直の方々が無料で測定できる体制をとりたいと考えています。②③については、大事なことです。前向きに検討し、出来るだけ早く



放射線量測定器を100台購入

に答えを出し、周知したいと考えております。④については、関係する国と話を詰めてみたいと考えています。

○放射能汚染への対応について  
○結婚支援センターについて



えんどう さとし  
遠藤 敏

#### 質問

文部科学省の航空モニタリング調査で、奥州市が原発から60km圏内と同レベルの汚染と発表されました。実態調査にすぐにも取り組むべきと思います。又、放射能に対する注意点とか除染の方法などの手引書を早急に配布すべきだと思いますが伺います。

#### 市長

現在、文部科学省に詳細な資料提供を要請しています。入手法次第、除染実施計画を策定し本格的な除染作業を行う事となります。手引書は、福島などの参考になり早い時期に示して参ります。

#### 質問

農業被害で農協中央会が、東電への賠償金交渉に当たっているが、農家に年内の早い時期に交付されるように支援すべきです。又、乾牧草など飼料作物の測定はどうなっているか伺います。